



あらゆる温度の未来が見える。  
冷熱技術でここまでできる

報告書

ヒーバック&アール ジャパン2012 冷凍・空調・暖房展

2012.2.14(火) ▶ 2.17(金)

東京ビッグサイト 主催：一般社団法人 日本冷凍空調工業会  
The Japan Refrigeration and Air Conditioning Industry Association (JRAIA)

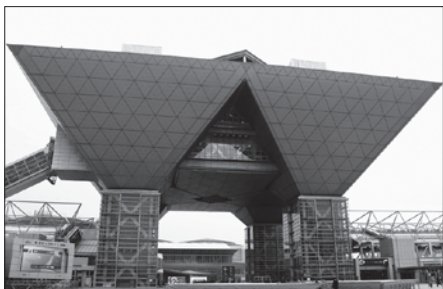


ヒーバック&アールジャパン 冷凍・空調・暖房展  
**HVAC&R JAPAN 2012**  
HEATING, VENTILATING, AIR-CONDITIONING AND REFRIGERATING EXPO.  
<http://www.jraia.or.jp/>

報告書



「あらゆる温度の未来が見える。— 冷熱技術でここまでできる —」をキーワードに、あらゆる温度帯で活躍する、高効率な冷凍・空調・暖房技術が集結。展示会・セミナーともに盛況裡に終了しました。



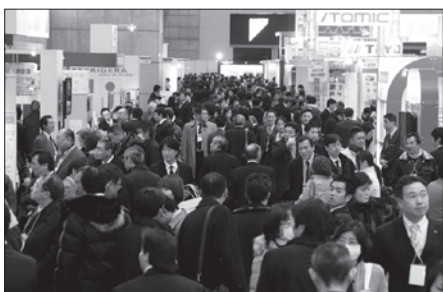
東京ビッグサイト



エントランス



登録所



展示会場内



祝賀レセプション

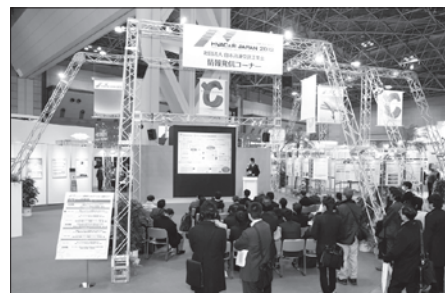


開会式

左から 日本冷凍空調工業会 政策審議会 赤谷会長  
 日本冷凍空調工業会 岡田副会長  
 日本冷凍空調工業会 藤原会長  
 経済産業省 製造産業局 産業機械課 藤木課長  
 中国制冷協会 黄副理事長  
 日本冷凍空調工業会 中副会長

目次

ごあいさつ .....	P1
開催概要 .....	P2
来場者概要 .....	P3
会場図 .....	P4-5
出展者一覧 .....	P6-7
情報発信コーナー他 併催企画 .....	P8-9
基調・特別・一般講演／フロン回収推進産業協議会セミナー／ 出展者プレゼンテーション／企画セミナー .....	P10-11
アンケート結果 .....	P12-13
来場者アンケート .....	P12
出展者アンケート .....	P13
広報・宣伝活動 .....	P14-16



情報発信コーナー



展示会場俯瞰から

## ごあいさつ

HVAC&R JAPAN 2012(第37回冷凍・空調・暖房展)は、去る平成24年2月14日(火)より17日(金)の4日間にわたり、東京ビッグサイトにおいて開催され、盛況裡に終了いたしました。

冷凍空調業界における我国最大規模のトレードショーとして、国内のみならず海外からも高い評価を頂き、世界最高水準の技術をご覧いただくにふさわしい展示会となりました。これもご参加頂きました企業・団体の皆様が積極的なご提案・展示をして頂きました成果であり、また、冷凍・空調製品に関心の高いユーザーの皆様方がご参集いただけたことによるものと、心より厚く御礼申し上げます。

今回の展示規模は、世界の共通課題である地球温暖化などの環境問題が急激に高まっていることもあり、出展企業は海外21社を含め147社、出展小間数も650小間と過去歴代2位の展示規模となり、来場者数も29,556人と多くの皆様にお越しいただきました。

省エネ、節電等さらには環境問題へ注目が集まる中、各ブースともに省エネルギー製品や地球温暖化やオゾン層破壊への対応を狙った新製品の展示に重点を置かれているのが印象的でした。また、新たなビジネスチャンスをひろげる新技術や製品が多く展示・提案され、来場者も高い関心を寄せていました。

さらに、著名な講師を招いた「基調講演」「特別講演」「一般講演」も好評で、中には事前申込で満席となる講演もあり、同時開催の「日本冷凍空調学会 技術賞セミナー」、「フロン回収推進産業協議会セミナー」も多数の研究者や開発技術者が集う結果となりました。

今回の「HVAC&R JAPAN 2012」では「あらゆる温度の未来が見える。－冷熱技術でここまでできる－」をテーマとして当工業会が取扱う幅広い製品群及び諸技術を紹介することにより、当工業会が地球温暖化防止などの環境問題において大きな役割を持つことを強くアピールさせていただきましたが、今後も省エネルギーの推進や地球環境保護など、社会の貢献をより一層進めて参ります。

最後に、このような大成功を収めることができましたのも、ひとえに出展各社をはじめ、関係官庁、協賛団体・学会、ならびに報道機関のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。ここに「HVAC&R JAPAN 2012」についてご報告いたしますとともに、次回の「HVAC&R JAPAN 2014」開催に向けてより一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人 日本冷凍空調工業会  
会長 藤原 克彦



## 開催概要

■ 展示会名称 : HVAC&R JAPAN 2012 (ヒーバックアンドアールジャパン)  
第37回冷凍・空調・暖房展

■ 会 期 : 2012年2月14日(火)~17日(金) 10:00~17:00(最終日は16:00まで)

■ 会 場 : 東京ビッグサイト東1ホール・東2ホール

■ 主 催 : 社団法人日本冷凍空調工業会

■ 後 援 : 経済産業省

■ 展示会規模 : 147社 / 650小間

■ 入 場 料 : 無料(登録制)

<p>協 賛 : ウレタンフォーム工業会 一般社団法人オゾン層・気候保護産業協議会 社団法人空気調和・衛生工学会 財団法人建築環境・省エネルギー機構 社団法人建築設備技術者協会 高圧ガス保安協会 財団法人省エネルギーセンター 財団法人新エネルギー財団 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 社団法人新日本スーパーマーケット協会 社団法人全国建設業協会 全国電機商業組合連合会 社団法人ソーラーシステム振興協会 電気事業連合会 社団法人電気設備学会 一般社団法人日本ガス協会 一般社団法人日本ガス石油機器工業会 一般社団法人日本機械工業連合会 社団法人日本空気清浄協会 社団法人日本空調衛生工事業協会 社団法人日本建設業連合会 社団法人日本産業機械工業会 一般社団法人日本自動車車体工業会 一般社団法人日本自動販売機工業会</p>	<p>社団法人日本設備設計事務所協会 一般社団法人日本太陽エネルギー学会 日本暖房機器工業会 日本チェーンストア協会 社団法人日本電気計測器工業会 一般社団法人日本電機工業会 社団法人日本バルブ工業会 日本フォームスチレン工業組合 日本フルオロカーボン協会 社団法人日本ボイラ協会 一般社団法人日本保湿保冷工業協会 日本床暖房工業会 日本冷却塔工業会 公益社団法人日本冷凍空調学会 社団法人日本冷凍空調設備工業連合会 社団法人日本冷凍食品協会 一般財団法人日本冷媒・環境保全機構/ 冷媒回収推進・技術センター 発泡スチロール協会 財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 社団法人プレハブ建築協会 一般社団法人フロン回収推進産業協議会</p>
---	--

H24.2.17現在 (50音順)



## 来場者概要



来場者数 4日間合計 29,556人 (前回実績 28,079人)

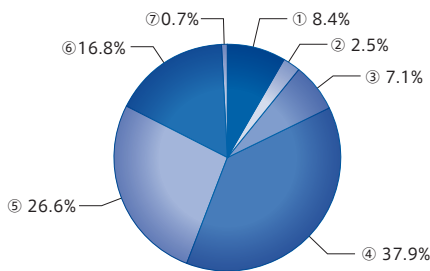
開催日	天候	来場者数
2月14日(火)	くもりのち雨	6,525人
2月15日(水)	くもり時々晴	7,441人
2月16日(木)	くもり時々雪	8,408人
2月17日(金)	晴	7,182人
合計		29,556人



登録受付風景

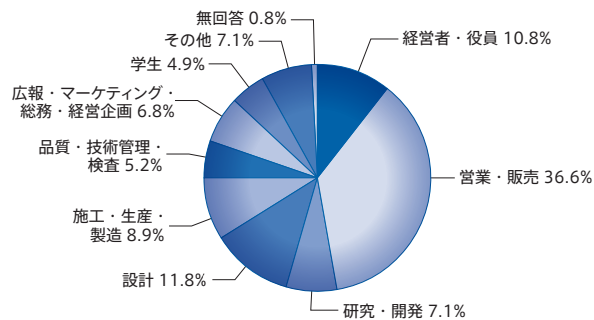
## 業種・職種・年齢内訳と海外からの来場者

### 業種内訳

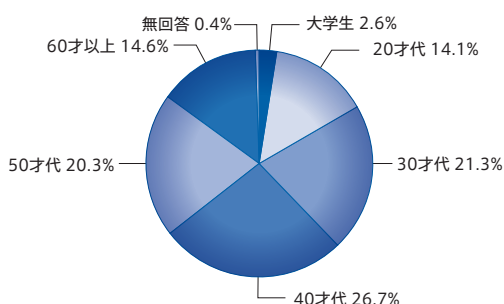


① ユーザー	2,487人
② 官公庁・自治体・団体・教育/研究機関等	732人
③ 設計・工務店・建築	2,091人
④ 設備・電気・管工事業・保守/サービス業	11,210人
⑤ 冷凍空調暖房機器メーカー・資材メーカー	7,864人
⑥ VISITOR (その他)	4,966人
⑦ PRESS	206人
<b>合計</b>	<b>29,556人</b>

### 職種



### 年齢



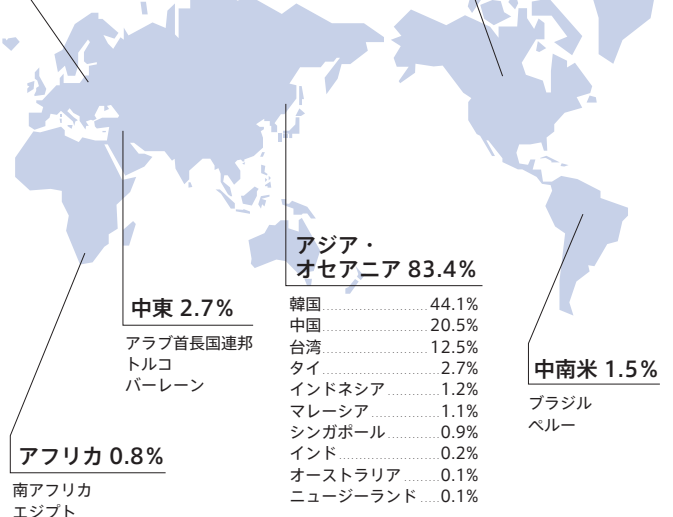
### 海外来場者 32ヶ国・地域 / 850名

#### ヨーロッパ 8.7%

イギリス スウェーデン ノルウェー  
イタリア スペイン フランス  
カザフスタン チェコ ベルギー  
スイス ドイツ ポーランド  
ロシア

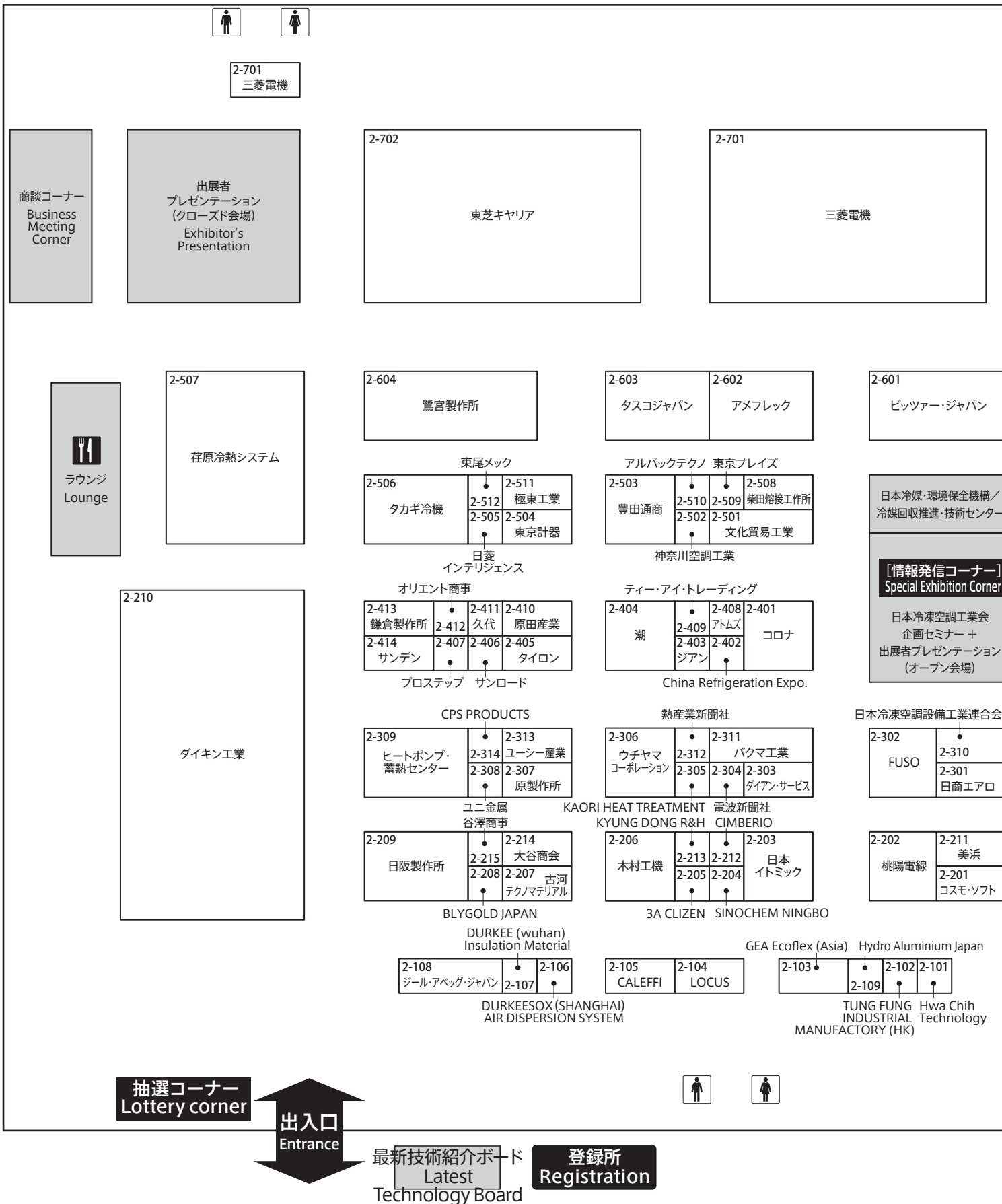
#### 北米 2.9%

アメリカ  
カナダ



会場図

東2ホール East Hall 2



# 東1ホール East Hall 1



1-702

日立アプライアンス

1-701

東京ガス  
大阪ガス  
東邦ガス  
日本ガス協会

商談コーナー  
Business Meeting Corner

1-605

前川製作所

1-604

極東商会

1-603 ユーキャン	1-606 ヤブシタ 1-602	1-601 スウェップジャパン
----------------	------------------------	--------------------

日本カノマックス

1-501

三菱重工業 / 東洋製作所

ラウンジ  
Lounge

1-504 アサダ	1-506 シモヤマ 1-503	1-502 日本ビーマック
--------------	------------------------	------------------

八洲興業販売

1-505

ebm-papst  
インダストリーズジャパン

1-408 安川電機	1-407 メック	1-401 神戸製鋼所
1-403 ツインバード工業	1-402	

グローバル  
イトーヨーギョー

1-413 1-411  
メキシケム  
ジャパン

1-412  
ネグロス電工

1-410 1-409  
日本冷凍空調学会  
空調タイムス社

1-406  
グランド  
フォスポンプ

経済産業省製造産業局  
オゾン層保護等推進室

1-405 多久 販売	1-404 インターセントラル
-------------------	--------------------

SPXサービス  
ソリューションズ  
ジャパン

Oventrop 1-309	1-308 1-302	1-301 ピーエス工業
1-307 TOZEN		

田中産業

1-201

パナソニック

1-313 眞洋商会	1-312 イノアック住環境
1-307	1-306 倉敷化工

カンキョウ  
エンジニアリング

1-311 エム・エー・ジェー	1-310
1-305	1-304 新晃工業

富士瓦斯

1-202

不二工機

1-209 昭和 コーポレーション	1-208 エイムス
1-206 メイワ	1-205 MDI

1-207 日電工業	1-203 ヒラカワ ガイダム
1-204 マック	

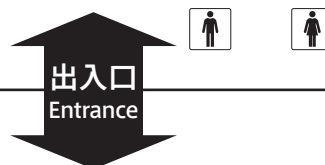
1-104 WALTER ROLLER	1-103 REFRIGERA - ITALY
---------------------------	-------------------------------

1-102

日本電化工機

1-101

因幡電機産業 電工事業部



登録所  
Registration

最新技術紹介ボード  
Latest  
Technology Board

## 出展者一覧

Booth No.	出展者名
1-504	アサダ株式会社
2-408	株式会社アトムズ
2-602	株式会社アメフレック
2-510	アルバックテクノ株式会社
1-505	ebm-papstインダストリーズジャパン株式会社
1-308	株式会社イトーヨーギョー
1-101	因幡電機産業株式会社 電工事業部
1-312	株式会社イノアック住環境
1-404	株式会社インターセントラル
2-404	株式会社潮
2-306	ウチヤマコーポレーション株式会社
1-208	株式会社エイムス
1-310	SPXサービスソリューションズジャパン株式会社
2-507	荏原冷熱システム株式会社
1-311	エム・エー・ジェー株式会社
1-205	MDI株式会社
2-214	株式会社大谷商会
1-309	Oventrop GmbH & Co. KG / オーベントロップゲーエムベーハー ウントコーカゲー
2-412	オリエント商事株式会社
2-502	有限会社神奈川空調工業
2-413	株式会社鎌倉製作所
1-307	株式会社カンキョウエンジニアリング
2-206	木村工機株式会社
2-411	久代株式会社
2-511	極東工業株式会社
1-604	株式会社極東商会
1-409	株式会社空調タイムス社
1-306	倉敷化工株式会社
1-406	グルンドフォスポンプ株式会社
1-410	経済産業省 製造産業局オゾン層保護等推進室
1-401	株式会社神戸製鋼所
2-201	株式会社コスモ・ソフト
2-401	株式会社コロナ
2-604	株式会社鷺宮製作所 - 日本GT株式会社
2-414	サンデン株式会社
2-406	株式会社サンロード
2-403	株式会社ジアン

Booth No.	出展者名
2-314	CPS PRODUCTS INC.
2-108	ジール・アベッグ・ジャパン株式会社
2-508	有限会社柴田溶接工作所
1-506	株式会社シモヤマ
1-209	株式会社昭和コーポレーション
1-304	新晃工業株式会社
1-313	株式会社真洋商会
1-601	スウェットジャパン株式会社 - SWEPP International AB
2-303	株式会社ダイアン・サービス
2-210	ダイキン工業株式会社 - オーケー器材株式会社
2-405	タイロン株式会社
2-506	タカギ冷機株式会社
1-405	多久販売株式会社
2-603	タスコジャパン株式会社
1-302	田中産業株式会社
2-215	谷澤商事有限会社
1-403	ツインバード工業株式会社
2-409	ティー・アイ・トレーディング株式会社
2-304	株式会社電波新聞社
1-701	東京ガス株式会社/大阪ガス株式会社/ 東邦ガス株式会社/一般社団法人日本ガス協会 - アイシン精機株式会社 - 荏原冷熱システム株式会社 - 川重冷熱工業株式会社 - 三洋電機産機システム株式会社 - ダイキン工業株式会社 - 日立アプライアンス株式会社 - 三菱重工空調システム株式会社 - 矢崎総業株式会社 - ヤンマーエネルギーシステム株式会社
2-504	東京計器株式会社
2-509	東京ブレイズ株式会社
2-702	東芝キャリア株式会社
1-501	株式会社東洋製作所
2-202	桃陽電線株式会社 - 国際桃陽股份有限公司(台湾)



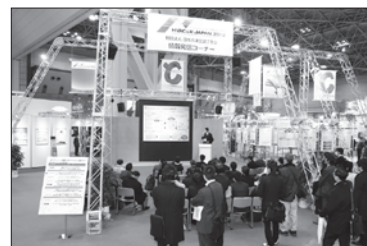
Booth No.	出展者名
	— 陽明化成株式会社
1-303	株式会社TOZEN
2-503	豊田通商株式会社
	— 威靈控股有限公司
	— エレマテック株式会社
	— 浙江盾安国際貿易有限公司
1-207	日電工業株式会社
2-505	日菱インテリジェンス株式会社
2-301	日商エアロ株式会社
1-502	日本ピーマック株式会社
2-203	株式会社日本イトミック
1-602	日本カノマックス株式会社
1-102	日本電化工機株式会社
1-412	公益社団法人日本冷凍空調学会
2-310	社団法人日本冷凍空調設備工業連合会
1-411	一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構/冷媒回収推進・技術センター
1-411	ネグロス電工株式会社
2-312	有限会社熱産業新聞社
2-311	バクマ工業株式会社
1-201	パナソニック株式会社
2-307	株式会社原製作所
2-410	原田産業株式会社
1-301	ピーエス工業株式会社
2-309	財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター
2-512	東尾メック株式会社
2-209	株式会社日阪製作所
1-702	日立アプライアンス株式会社
2-601	株式会社ビッツァー・ジャパン
1-203	株式会社ヒラカワガイダム
1-305	富士瓦斯株式会社
1-202	株式会社不二工機
2-302	株式会社FUSO
2-208	BLYGOLD JAPAN 株式会社
2-207	株式会社古河テクノマテリアル
1-402	フローバル株式会社
2-407	プロステップ株式会社
2-501	文化貿易工業株式会社
1-605	株式会社前川製作所

Booth No.	出展者名
1-204	株式会社マック
1-501	三菱重工業株式会社
2-701	三菱電機株式会社
	— 三菱電機住環境システムズ株式会社
	— 三菱電機ビルテクノサービス株式会社
2-211	美浜株式会社
1-206	株式会社メイワ
1-413	メキシケムジャパン株式会社
1-407	株式会社メック
1-503	八洲興業販売株式会社
1-408	株式会社安川電機
1-606	株式会社ヤブシタ
1-603	ユーキャン株式会社
2-313	ユーシー産業株式会社
2-308	ユニ金属株式会社
海 外	
2-205	3A CLIZEN INC.
2-105	CALEFFI S.p.A
2-402	China Refrigeration Expo.
2-212	CIMBERIO SPA
2-107	DURKEE (wuhan) Insulation Material Co., Ltd.
2-106	DURKEESOX (SHANGHAI) AIR DISPERSION SYSTEM CO., LTD.
2-103	GEA Ecoflex (Asia) Sdn. Bhd.
2-101	Hwa Chih Technology Co., Ltd.
2-109	Hydro Aluminium Japan K.K.
2-305	KAORI HEAT TREATMENT CO., LTD.
2-213	KYUNG DONG R&H CO., LTD
2-104	LOCUS CO., LTD.
1-103	REFRIGERA - ITALY
2-204	SINOCHEM NINGBO LTD.
2-102	TUNG FUNG INDUSTRIAL MANUFACTORY (HK) LTD.
1-104	WALTER ROLLER GMBH & CO.

## 情報発信コーナー

HVAC&R JAPAN 2012の開催テーマ

「あらゆる温度の未来が見える。-冷熱技術でここまでできる-」をキーワードに、「出展者」「来場者」1人1人の環境への意識向上を目指してパネル展示やステージ展開を行いました。



### 「日本冷凍空調工業会の取り組み」パネル展示

「環境」「性能」「省エネ・節電技術」「安全」「東日本大震災への復興支援」の5つの柱を軸に、業界並びに工業会の取り組みについてパネル展示でご紹介しました。



### ステージプレゼンテーション

情報パネルをわかりやすく解説した社会科見学風の寸劇を実施する他、企画セミナーや出展者プレゼンテーションを行い、業界動向を幅広くお届けしました。



### くらしの中の冷凍空調技術(大型パネル展示)

「冷凍空調は、私たちのくらしの中のあらゆる所で活躍しています。」をイラストで、より身近に感じていただける大きなパネルをご用意しました。



## 一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構(JRECO) / 冷媒回収推進・技術センター

### 「フロン回収と冷凍空調機器メンテナンスは、確かな技術で適切な管理を！」

地球温暖化をくい止めるために私たち一人一人が何をすべきか、改めて考えていただけるような展示をテーマとしました。

#### ステージプレゼンテーション

「適切なフロン回収」と「的確な漏えい点検の必要性」をユーザー様にもご理解いただけるよう、わかりやすいステージには今回も多くの聴講者が集まりました。

#### 冷凍空調機器からのフロン放出の環境影響って？

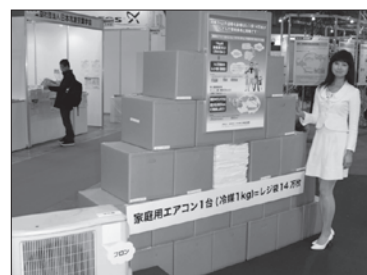
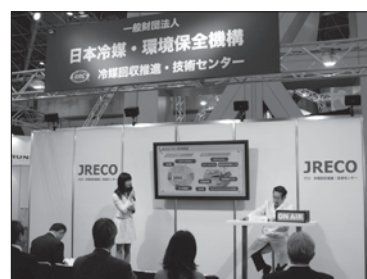
家庭用エアコン1台分のフロン放出の環境影響とレジ袋持参のエコ効果を比較する、一目瞭然の展示をご用意しました。

#### 破裂ボンベの展示

過充てんや回収時の空気侵入による回収ボンベ破壊のシミュレーション(水圧による破裂実験映像を上映)

#### INFREP展示

INFREP事業内容についてご紹介しました。



## 最新技術紹介ボード

例年好評をいただいている当企画には、今回も多くの出展者が参加しました。  
すべての来場者が通過する入場口に設置することで、最新技術を存分にアピールしました。



## 商談コーナー

出展者と来場者が落ち着いたスペースでじっくり商談できる専用の商談コーナー・  
ドリンクカウンターを設置し、より重要なお客様との特別な空間としてご利用いただきました。



## 抽選コーナー

ご来場いただいた皆様へ感謝の気持ちを込めて、素敵な景品をご用意しました。  
また、同時に来場者アンケートを実施し、貴重なご意見を多数お寄せいただきました。



## 施設見学会

毎回熱心な参加者が集う見学ツアーでは、みなとみらい21熱供給株式会社を訪問し、  
みなとみらい21地域冷暖房設備—CO<sub>2</sub>削減の都市づくりを目指して—というテーマで  
熱源機器：世界最大電動ターボ冷凍機の設備などを見学しました。



## 基調講演：会議棟6F

2月14日(火)

基調講演Ⅰ 13:30～14:20

代替フロン等3ガス対策の現状と今後の課題について

経済産業省 製造産業局 化学物質管理課長  
河本 光明



基調講演Ⅱ 14:40～15:30

最新の省エネルギー施策について

経済産業省 資源エネルギー庁  
省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー対策課長  
茂木 正



2月15日(水)

基調講演Ⅲ 11:00～11:50

電力需給対策と電力負荷平準化対策について

経済産業省 資源エネルギー庁  
電力・ガス事業部 電力基盤整備課 課長  
佐藤 悦緒



基調講演Ⅳ 13:00～13:50

低炭素社会に向けた建築の新たな  
省エネ基準の動向

東京大学大学院 工学系研究科 建築学専攻 教授  
坂本 雄三



## 特別講演：会議棟6F

2月14日(火)

特別講演A 16:00～16:45

「東京スカイツリー®地区」  
熱供給(地域冷暖房:DHC)システムの全体概要について

株式会社東武エネルギーマネジメント 常務取締役  
今野 真一郎



2月16日(木)

特別講演B 14:00～14:45

「東京スカイツリー®地区」  
熱供給(地域冷暖房:DHC)の運転管理システムについて

株式会社日建設計 設備設計部門 技術長  
吉田 直裕



## 一般講演：会議棟6F

2月14日(火)

講演1(セミナー) 14:30～16:30

フロンの排出抑制対策について

社団法人日本冷凍空調設備工業連合会  
技術部担当部長 石井 進



一般社団法人近畿冷凍空調工業会  
冷媒漏えい対策特別委員会 委員長  
伊丹 正夫



2月15日(水)

講演 2 14:00～14:45

HCFC規制による冷蔵倉庫冷凍設備の問題・  
課題について

社団法人日本冷蔵倉庫協会 技術部長  
川野 長太郎



講演 3 15:00～15:45

遠洋まぐろはえなわ漁船における漁獲物の適正温度管理による省エネルギー  
及びCO2削減効果 (R22冷媒廃止対策の一環として)

独立行政法人水産総合研究センター 開発調査センター  
浮魚類開発調査グループリーダー 伏島 一平



2月16日(木)

講演 4 10:30～11:15

東京大学における実効ある環境負荷削減に  
向けた取り組み

東京大学 東大サステイナブルキャンパスプロジェクト室  
岡本 泰英



講演 5 11:30-12:15

ヒートポンプ技術と欧州再生可能エネルギー  
定義動向について

財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 業務部 課長  
佐々木 正信



講演 6 13:00～13:45

BEMS国際規格  
(ISO16484、BACS)の動向

名古屋大学 名誉教授 中原 信生  
協立機電工業株式会社 新技術相談室 技師長 豊田 武二



講演 7 15:00～15:45

「今、見直されるガス空調システム」節電・停電  
対応から省エネまで

東京ガス株式会社 エネルギー営業本部ソリューション技術部  
空調技術グループ マネージャー 村田 恭夫



講演 8 16:00～16:45

継続コミッションングの勧め

NPO法人建築設備コミッションング協会 理事長  
中原 信生



講演 9 13:00～16:00

技術賞セミナー

公益社団法人日本冷凍空調学会事業委員会  
(共催)社団法人日本冷凍空調工業会





## フロン回収推進産業協議会セミナー

2月15日(水)

13:00～17:00 会議棟7F 701+702

**基調講演** 冷媒フロン回収の現状  
**セミナー** 地球環境問題とフロン回収  
～冷媒フロンの回収と『フロンの見える化』～  
経済産業省 製造産業局 化学物質管理課 オゾン層保護等推進室



2月17日(金)

11:30～14:35 展示会場内 クローズド会場

**基調講演** 冷媒フロン回収の現状  
**セミナー** 地球環境問題とフロン回収  
～冷媒フロンの回収と『フロンの見える化』～  
経済産業省 製造産業局 化学物質管理課 オゾン層保護等推進室



## 出展者プレゼンテーション／企画セミナー

2月14日(火)

13:00～13:45 展示会場内 クローズド会場

**2段・2元ヒートポンプサイクルの特長と可能性について**

ダイキン工業株式会社 環境技術研究所 主任研究員  
岡本 昌和

14:00-14:45 展示会場内 クローズド会場

**最新の漏れ試験規格(JIS NIST ISO)の動向と検知技術について**

株式会社FUSO 元キャノンアネルバ株式会社 田村 芳一  
営業部 部長(環境計測担当) 横山 努

15:00～15:45 展示会場内 クローズド会場

**ATESシステム(地下水蓄熱システム)詳細と使用事例ご紹介**

グルンドフォスポンプ株式会社 設備用ポンプ事業部 プロダクトマネージャー  
富所 知種光

**企画セミナー** 13:45～14:15 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

**財団法人省エネルギーセンター最優秀賞「養鰻池ヒートポンプによる加温システム」**

八洋エンジニアリング株式会社 宮崎営業所  
野間 浩一

2月15日(水)

11:00～11:45 展示会場内 クローズド会場

**エアコン用革新的なAL FITTING&VALVE**

LOCUS CO., LTD.

13:00-13:45 展示会場内 クローズド会場

**自然冷媒冷凍機(NewTon)の省エネ効果と新バージョンについて**

株式会社前川製作所 守谷工場 部長  
浅野 英世

14:00～14:45 展示会場内 クローズド会場

**最新のフロン漏洩検知警報器、漏洩検知器について**

株式会社FUSO 営業部 西日本統括部長  
三井 文彦

15:00-15:45 展示会場内 クローズド会場

**空冷ヒートポンプにおける熱交換器の技術開発**

ダイキン工業株式会社 空調生産本部 商品開発グループ  
織谷 好男

13:00～13:30 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

**新型ルームエアコンの新機能と省エネ性のご紹介**

ダイキン工業株式会社 空調生産本部 小型RA商品グループ  
森 隆滋

13:45-14:15 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

**今、エアコンはロボット洗浄の時代です。**

日菱インテリジェンス株式会社 常務取締役  
高木 正晴

14:30～15:00 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

**ECOを支える安川高効率エネルギー変換技術**

株式会社安川電機 インバータ事業部 マーケティング課  
藤川 正敏

**企画セミナー** 15:15～15:45 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

**社団法人日本冷凍空調設備工業連合会会長優秀賞「八重洲地下街省エネルギー改修工事について」**

株式会社大林組 設計本部 設備設計部 空調・衛生設計課長  
清家 久雄

2月16日(木)

11:00～11:45 展示会場内 クローズド会場

**除湿と省エネが両立出来る外気処理空調機のご提案**

株式会社アメフレック メンテナンス部 部長  
飯原 剛

13:00～13:45 展示会場内 クローズド会場

**省エネルギー空調システム Vari-Air社可変風量(VAV)吹出口**

原田産業株式会社 AIPチーム セネラルマネージャー  
藤塚 譲二

15:00～15:45 展示会場内 クローズド会場

**スーパーマーケットにおける電子膨張弁の応用並びに省エネルギーとそのシステム統合**

有限会社柴田熔接工作所 ジアン ロンベル/ゲリー エコノミディス

13:00-13:30 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

**新型ルームエアコンの新機能と省エネ性のご紹介**

ダイキン工業株式会社 空調生産本部 小型RA商品グループ  
森 隆滋

14:30-15:00 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

**ECOを支える安川高効率エネルギー変換技術**

株式会社安川電機 インバータ事業部 マーケティング課  
藤川 正敏

2月17日(金)

13:45～14:15 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

**今、エアコンはロボット洗浄の時代です。**

日菱インテリジェンス株式会社 常務取締役  
高木 正晴

**企画セミナー** 14:30～15:00 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

**ヒートポンプ導入による省エネ性向上とばら栽培の展望**

日本ばら切花協会  
榎本 雅夫



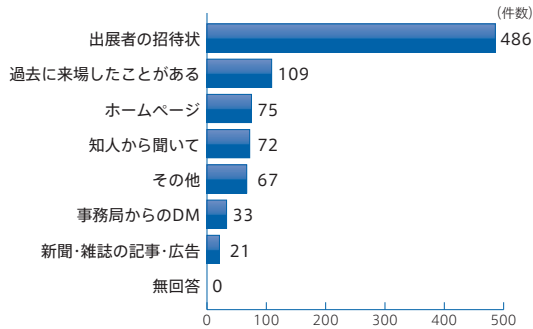
## アンケート結果

2014年の次回開催に向けて、様々なお声をお聞かせいただきました。  
ご協力ありがとうございました。

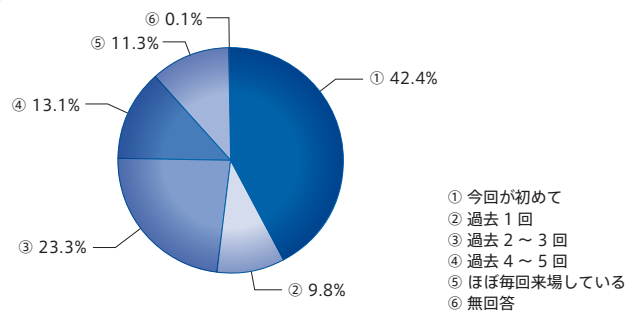


### 来場者アンケート(有効回答者数: 800)

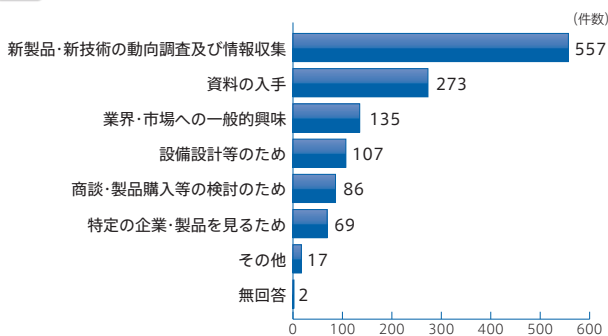
#### Q1 HVAC&R JAPAN 2012を何でお知りになりましたか。(複数回答)



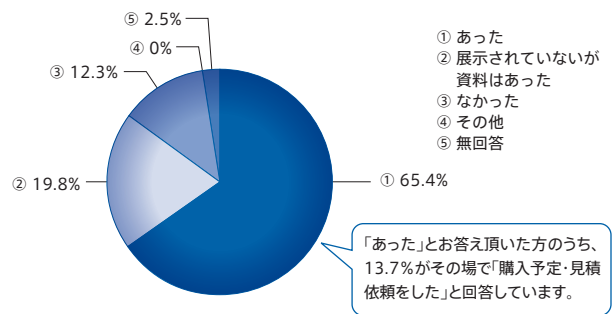
#### Q2 本展へのご来場は何回目ですか。



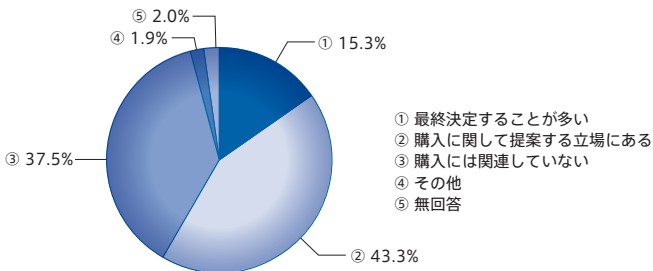
#### Q3 ご来場の目的は何ですか。(複数回答)



#### Q4 お目当ての展物・情報はございましたか。

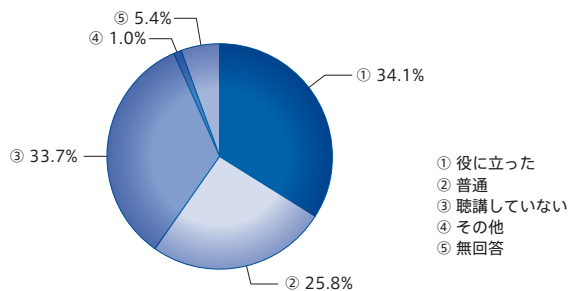


#### Q5 冷凍空調機器/製品の購入に関して

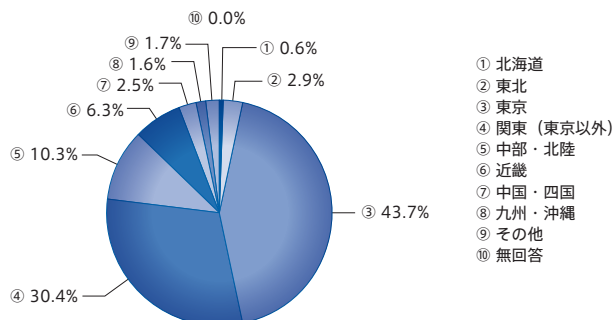


#### Q6 併催行事について

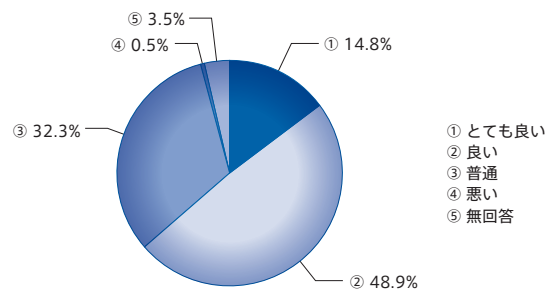
##### Q6-1 講演会及び出展者プレゼンテーションについて



#### Q7 本日はどちらからいらっしゃいましたか。(現在の勤務先所在地)



##### Q6-2 情報発信コーナー等の主催者企画について



## 来場者の声

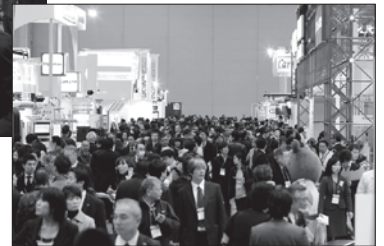
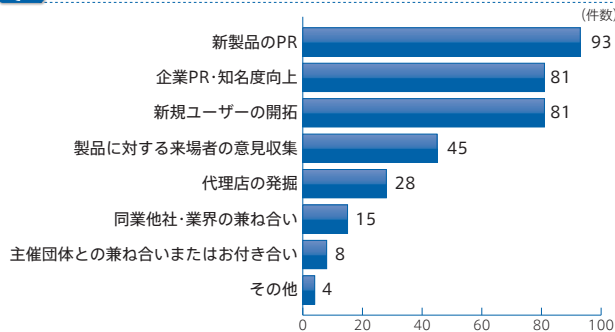
- 最新の技術動向、情報発信の場として継続して開催して頂きたい。
- ガス空調やエネファーム関連商品、あるいは他の省エネ関係も含め、省エネ、地球環境保全重視のエネルギーや機器が開発されるような日本企業の発展が感じられた。
- 時代的にエネルギー関連やヒートポンプエアコンが多く、とても参考になった。次回以降の開催も期待している。1年に1回の割合で開催してくれるともっとよい。

## 出展者の声

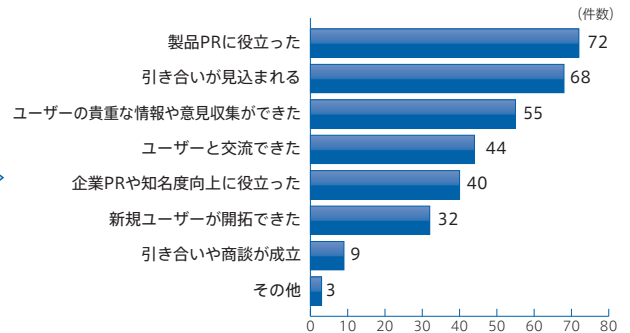
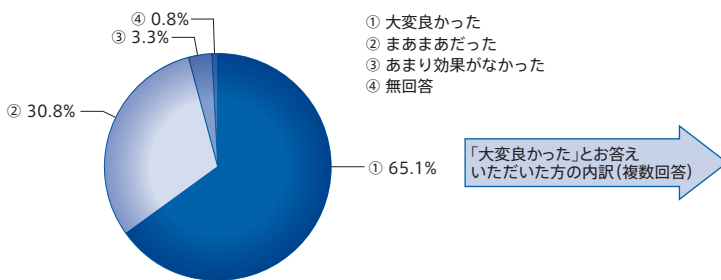
- 来場者も多く、全体的にはとても有意義な展示会となりました。また次回も出展したい。
- 初出展でしたが、期待していた来場者ターゲットの方とお話することができた。
- 回目の展示会では事務局による各ブースの説明案内を行うといっそう良い。

## 出展者アンケート(有効回答社数: 120)

### Q1 今回出展された目的について(複数回答)

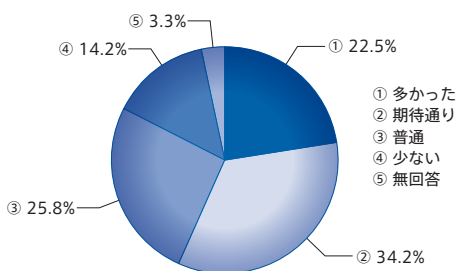


### Q2 今回出展された感想について

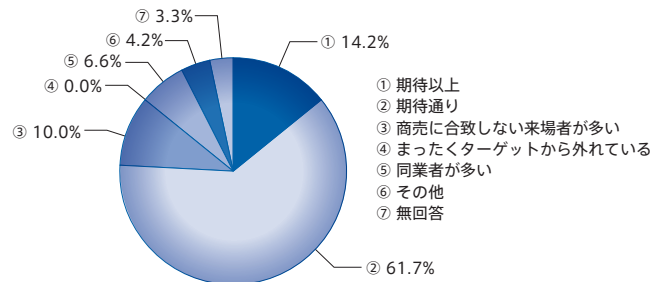


### Q3 小間を訪れた来場者について

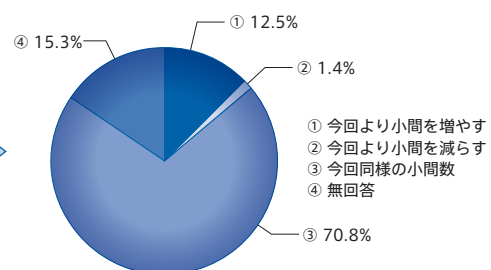
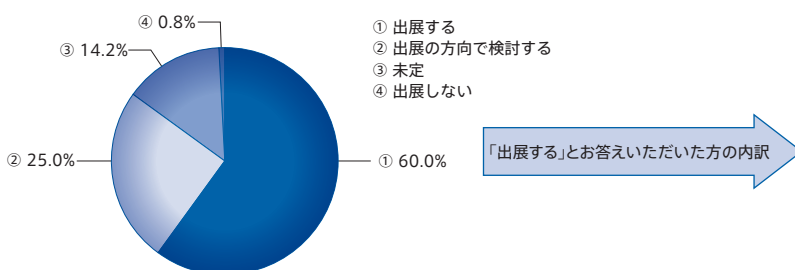
#### Q3-1 数について



#### Q3-2 満足度について



### Q4 次回「HVAC&R JAPAN」への出展について



広報・宣伝活動

当工業会によるプロモーション活動の他、各メディアをはじめ、関係各社・団体のご協力を得て、多面的な広報展開を実施しました。

各種広報ツール

来場案内



◀ 和文来場案内



◀ 英文来場案内

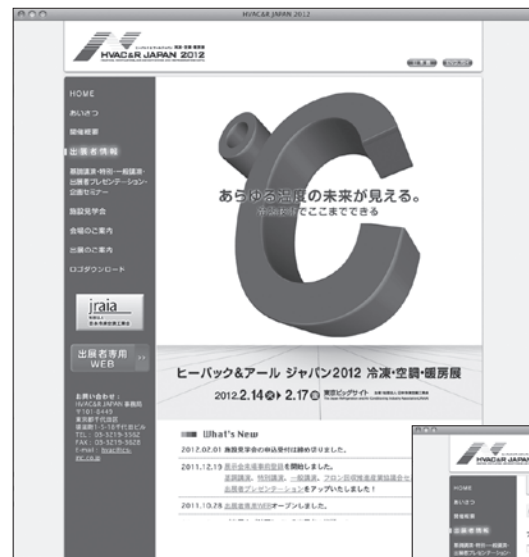
告知ポスター



ホームページ

<http://www.jraia.or.jp>

出展者による入稿システム「出展者専用WEB」を活用し、企業情報だけでなく、展示予定製品やその見どころをウェブ掲載しました。これにより来場者は、開催前から「社名や関連キーワード」による検索の他、「出品製品カテゴリー」による絞り込みで、お探しの製品・技術を見つけやすくなりました。



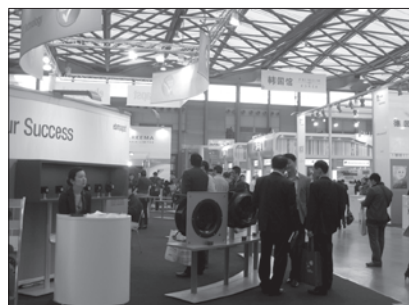
◀ ホームページTOP



▶ 出展者検索ページ

海外プロモーション

中国主催者との提携で「中国制冷展2011」に出展。グローバルな出展・来場プロモーションにより、アジアをはじめ、欧州からも出展者が集いました。



新聞・雑誌への広告・特集記事掲載

媒体名一覧

- 日経産業新聞
- 日本冷凍空調学会誌「冷凍」
- 熱産業経済新聞
- 日刊工業新聞
- 電波新聞
- 日本冷凍空調設備工業連合会会誌「冷凍空調設備」
- 空調タイムス
- 経済産業新報
- JARN

日経産業新聞

**HVAC&R JAPAN 2012**  
ヒーバック&アール ジャパン 2012  
第37回 冷凍・空調・暖房展  
2012年2月14日(火)▶17日(金) 10:00~17:00 (最終日は16:00まで)  
東京ビッグサイト 東1ホール・東2ホール 社団法人 日本冷凍空調工業会

2011年2月より、出展申込の受付を開始いたします。本展の出展を希望の方は、事務局より出展案内をお送りさせていただきますので、メールにて事務局までご連絡ください。

HVAC&R JAPAN 事務局  
〒101-8449 千代田区築船町1-5-18 千代田ビル  
TEL:03-3219-3562 FAX:03-3219-3628  
E-mail:hvac@jca-jp.jp  
<http://www.jraia.or.jp/>

日経産業新聞

**ヒーバック&アール ジャパン2012**  
冷凍・空調・暖房展  
2012.2.14▶2.17  
東京ビッグサイト  
社団法人 日本冷凍空調工業会

2011年2月より、出展申込の受付を開始いたします。本展の出展を希望の方は、事務局より出展案内をお送りさせていただきますので、メールにて事務局までご連絡ください。

HVAC&R JAPAN 事務局  
〒101-8449 千代田区築船町1-5-18 千代田ビル  
TEL:03-3219-3562 FAX:03-3219-3628  
E-mail:hvac@jca-jp.jp  
<http://www.jraia.or.jp/>

日刊工業新聞 / 日経産業新聞

**ヒーバック&アール ジャパン2012**  
第37回 冷凍・空調・暖房展  
2012年2月14日(火)▶17日(金)  
10:00~17:00 (最終日は16:00まで)  
東京ビッグサイト 東1ホール・東2ホール  
社団法人 日本冷凍空調工業会

2011年2月より、出展申込の受付を開始いたします。本展の出展を希望の方は、事務局より出展案内をお送りさせていただきますので、メールにて事務局までご連絡ください。

HVAC&R JAPAN 事務局  
〒101-8449 千代田区築船町1-5-18 千代田ビル  
TEL:03-3219-3562 FAX:03-3219-3628  
E-mail:hvac@jca-jp.jp  
<http://www.jraia.or.jp/>

日刊工業新聞

**ヒーバック&アール ジャパン2012**  
冷凍・空調・暖房展  
2012.2.14▶2.17  
東京ビッグサイト  
社団法人 日本冷凍空調工業会

2011年2月より、出展申込の受付を開始いたします。本展の出展を希望の方は、事務局より出展案内をお送りさせていただきますので、メールにて事務局までご連絡ください。

HVAC&R JAPAN 事務局  
〒101-8449 千代田区築船町1-5-18 千代田ビル  
TEL:03-3219-3562 FAX:03-3219-3628  
E-mail:hvac@jca-jp.jp  
<http://www.jraia.or.jp/>

空調タイムス

**ヒーバック&アール ジャパン2012**  
冷凍・空調・暖房展  
2012.2.14▶2.17 東京ビッグサイト  
社団法人 日本冷凍空調工業会

2011年2月より、出展申込の受付を開始いたします。本展の出展を希望の方は、事務局より出展案内をお送りさせていただきますので、メールにて事務局までご連絡ください。

HVAC&R JAPAN 事務局  
〒101-8449 千代田区築船町1-5-18 千代田ビル  
TEL:03-3219-3562 FAX:03-3219-3628  
E-mail:hvac@jca-jp.jp  
<http://www.jraia.or.jp/>



■ 日本冷凍空調学会誌



あらゆる温度の未来が見える。  
冷熱技術でここまでできる

HVAC&R JAPAN 2012  
http://www.jraia.or.jp/

**ヒーバック&アール ジャパン2012 冷凍・空調・暖房展**  
2012.2.14(水) ▶ 2.17(土) 東京ビッグサイト 主催 社団法人 日本冷凍空調学会

展示会場 143社 団体 (共催出展含む) 648小間  
2011年12月7日現在

**情報発信コーナー**

- 21年度冷凍空調工業展
  - あらゆる温度の未来が見える。冷熱技術でここまでできる。ヒーバックに、環境問題への対応の方向性、最新の省エネルギー技術の紹介、省エネ工場の紹介、安全性への配慮、従来技術との違いをテーマに展示を行うのが特徴です。
- 一般財団法人 日本冷凍・電機設備センター
  - 「冷凍空調と冷凍空調設備メンテナンス」は、約40年間の歴史をもつ信頼の管理・メンテナンス専門誌です。最新の省エネ技術の紹介、省エネ工場の紹介、安全性への配慮、従来技術との違いをテーマに展示を行うのが特徴です。

2月14日(水)	
13:30	基礎講演 I 代替フロン3次削減の現状と今後の課題 (基)
14:30	基礎講演 II 最新の省エネ工場の紹介 (基)
15:30	基礎講演 III 電力消費削減の現状と今後の課題 (基)
17:00	基礎講演 IV 最新の省エネ工場の紹介 (基)
18:30	基礎講演 V 最新の省エネ工場の紹介 (基)

公式ホームページにて 事前登録受付中! [www.jraia.or.jp](http://www.jraia.or.jp)

■ JARN



HVAC&R JAPAN 2012  
HEATING, VENTILATING, AIR-CONDITIONING AND REFRIGERATING EXPO.  
2012.Feb.14(tue.) ▶ Feb.17(fri.)  
10:00-17:00 (\*16:00 on the last day)  
Tokyo Big Sight East Exhibition Hall 1,2

Organizer The Japan Refrigeration and Air Conditioning Industry Association(JRAIA)  
Sponsored by The Ministry of Economy, Trade & Industry(METI)  
Exhibitors 180 Companies / 700 Booths (Tentative)  
Admission Free (Registration required)

**Exhibit Categories**

- Air conditioning and heat pump equipment**  
Unit type air conditioning and heat pump equipment, duct type, window type, transportation, mobile air conditioning, the package air, hot, tank, tank and others. Can engage other facilities as a combined device. Air conditioning, heat pump, handling, water heaters, Air-to-air heat exchangers, forced air.
- Industry use equipment**  
Inkjet printers, Centrifuge chiller, Water mixing units etc.
- Refrigeration equipment**  
Commercial refrigerated cabinets, Commercial refrigerators, Professional refrigerated equipment, Freezers, Water pumps, etc. Industrial refrigeration units for industrial processes, Cooling units, Mobile refrigeration units, etc. (refrigerator, freezer, etc.) The necessary / humidification equipment, Ultra low temperature chambers, Various testing chambers, Other refrigeration units.
- Refrigeration, Cold Storage, Ice Making & Freezing Facilities**  
Direct expansion and cold storage facilities for food processing, high humidity low temperature storage facilities for agriculture, the meat processing facilities for fishing, Refrigeration facilities for food storage & curing, Rinko, Refrigeration facilities for fisheries, Fishing vessels & Aquaculture facilities.
- Refrigeration facilities for food processing and frozen food production, Ultra low temperature storage facilities for pharmaceutical products, Storage facilities for medical treatment, Chemical & Science**
- Compressors**  
Reciprocating, Rotary, Scroll, Screw, Centrifugal
- Various automatic controls, valves, measuring instruments, etc.**
- Related devices, components, materials, etc.**  
Coilings, Insulators, Fans and blowers, Pumps, Actuators, Refrigerant receivers & separating equipment, Air purifiers, Humidifiers, Oil collectors, Water Control systems, etc.
- Auxiliary devices, components, materials, etc.**  
Coils, Refrigerants, Piping tools, Various tubes, Vibration proof materials, Water treatment agents, Insulating materials, Oil separators, Drain pumps, etc.
- Applied refrigeration, air conditioning equipment, Clean rooms, Refrigerated warehouses, Ice making units, Industrial heat pump units, Temperature and humidity controllers, Various freezing equipment, Cold storage units, Cooling devices, etc.**

**Applications and Inquiries**  
Secretariat of HVAC&R JAPAN  
6th floor, Chiyoda Bldg., 1-5-18 Senjogahara-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 101-8449 Japan  
TEL: (+81)3-3219-3562 FAX: (+81)3-3219-3628  
E-mail: hvac@ics-inc.co.jp  
<http://www.jraia.or.jp/>

■ 新聞記事 (日刊工業新聞)

- その他新聞記事
- 日本冷凍空調設備連合会
  - 電波新聞
  - 経済産業新報
  - 熱産業経済新聞

**きょう開幕**

「HVAC&R JAPAN」は、国内最大の空調・冷暖房の展示会。今年も、最新の技術・製品を一堂に集めて展示する。会場は、東京ビッグサイトの東1ホール。会場は、2月14日(水)から17日(土)まで開催される。展示内容は、空調・冷暖房の最新技術・製品、関連機器・部品、材料等。また、会場には、最新の省エネ技術の紹介、省エネ工場の紹介、安全性への配慮、従来技術との違いをテーマに展示を行うのが特徴です。

**有力企業の製品・技術**

**マック**  
マックは、空調・冷暖房の最新技術・製品の展示。会場には、最新の省エネ技術の紹介、省エネ工場の紹介、安全性への配慮、従来技術との違いをテーマに展示を行うのが特徴です。

**鷺宮製作所**  
鷺宮製作所は、空調・冷暖房の最新技術・製品の展示。会場には、最新の省エネ技術の紹介、省エネ工場の紹介、安全性への配慮、従来技術との違いをテーマに展示を行うのが特徴です。

**木村工機**  
木村工機は、空調・冷暖房の最新技術・製品の展示。会場には、最新の省エネ技術の紹介、省エネ工場の紹介、安全性への配慮、従来技術との違いをテーマに展示を行うのが特徴です。

あらゆる温度の未来が見える。  
冷熱技術でここまでできる

ヒーバック&アール ジャパン2012  
冷凍・空調・暖房展  
2012.2.14(水) ▶ 2.17(土)  
東京ビッグサイト  
主催 社団法人 日本冷凍空調学会

ご来場をお待ちしております。

HVAC&R JAPAN 2012  
http://www.jraia.or.jp/

出展者一覧			
<p>三菱電機株式会社 日立製作所株式会社 東芝三菱電機産業システム株式会社 三菱重工株式会社 三菱重工エンジニアリング株式会社 三菱重工システムズ株式会社 三菱重工サービス株式会社 三菱重工ソリューションズ株式会社 三菱重工システムズ株式会社 三菱重工サービス株式会社 三菱重工ソリューションズ株式会社</p>	<p>三菱電機株式会社 日立製作所株式会社 東芝三菱電機産業システム株式会社 三菱重工株式会社 三菱重工エンジニアリング株式会社 三菱重工システムズ株式会社 三菱重工サービス株式会社 三菱重工ソリューションズ株式会社 三菱重工システムズ株式会社 三菱重工サービス株式会社 三菱重工ソリューションズ株式会社</p>	<p>三菱電機株式会社 日立製作所株式会社 東芝三菱電機産業システム株式会社 三菱重工株式会社 三菱重工エンジニアリング株式会社 三菱重工システムズ株式会社 三菱重工サービス株式会社 三菱重工ソリューションズ株式会社 三菱重工システムズ株式会社 三菱重工サービス株式会社 三菱重工ソリューションズ株式会社</p>	<p>三菱電機株式会社 日立製作所株式会社 東芝三菱電機産業システム株式会社 三菱重工株式会社 三菱重工エンジニアリング株式会社 三菱重工システムズ株式会社 三菱重工サービス株式会社 三菱重工ソリューションズ株式会社 三菱重工システムズ株式会社 三菱重工サービス株式会社 三菱重工ソリューションズ株式会社</p>

お問い合わせ先  
HVAC&R JAPAN 事務局 〒121-8449 東京都千代田区東船場1-6-18 千代田ビル6階  
TEL (03) 3219-3562 FAX (03) 3219-3628 E-mail hvac@ics-inc.co.jp







2014年1月28日(火)～31日(金) 開催  
東京ビッグサイト

JRAIA 一般社団法人 日本冷凍空調工業会  
The Japan Refrigeration and Air Conditioning Industry Association

[www.jraia.or.jp](http://www.jraia.or.jp)

展示会についてのお問い合わせ

**HVAC&R JAPAN 事務局**

〒101-8449 東京都千代田区猿楽町1-5-18 千代田ビル 6F  
TEL: 03-3219-3562 FAX: 03-3219-3628 E-mail: hvac@ics-inc.co.jp